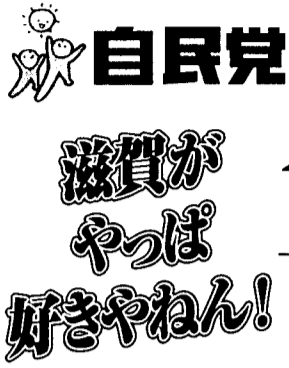


平成31年4月7日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

近江八幡市竜王町選挙区
滋賀県選挙管理委員会



子どもたちの未来へつなぐ!

未来を担う子どもたちの支援を中心に、
安全・安心の暮らし、福祉の充実、活力ある街づくりを目指して...



しげた
重田たけし
55歳

PTA活動をはじめ、近江八幡市の教育委員長として、また、市議会議員として永年教育活動に携わってきた経験を生かし、未来を担う子どもたちの健全な育成を柱に、「人と人」の温かい結びつきを出发点とし、かけがえのない故郷の新たな創成に邁進してまいります。

重田たけしの「10」の理念

- 1 子どもたちの夢がふくらむ環境づくり**
●安心して子育てができる「子育て支援」の推進
●子どもたちの健全な心を育む教育環境の充実
●未来を担う子どもたちの教育活動のサポート
●少子化対策の推進
- 2 誰もが安心して働ける雇用環境づくり**
●誰もが豊かに輝ける雇用環境の実現
●正規雇用の拡大や安心雇用への全力支援
●新しい雇用の創出に向けた企業活動の支援
●子育て世代が安心して働ける環境づくりの推進
- 3 安心して年を重ねられる社会づくり**
●高齢者がいきいきと暮らせる福祉サービスの充実
●障害のある方の自立支援サービスの充実
●地域医療、高度先進医療や介護サービスの充実
●誰もが明るく平等に暮らせる街づくりの推進
- 4 安心・安全が生活の基本**
●子どもたちの安全対策や市民の防犯意識向上の推進
●災害時における被害低減に向けた強い街づくりの確立
●地域と一体となって犯罪のない快適な生活環境の実現
●命を守り、故郷を守る社会資本整備の充実
- 5 豊かで活力のある街づくり**
●若者たちが希望を持ち、活躍できる農業、漁業の推進
●恵まれた自然と文化資産を生かした観光立県の確立
●渋滞解消や、成長を支える基幹道路の整備の推進
●地元産業の活性化に向けた地産地消の推進

重田たけし 略歴
昭和38年 近江八幡市に生まれる
滋賀県立八幡工業高等学校卒業
重田工務店 一級建築士事務所開設
元 近江八幡市立桐原小学校
元 日本PTA全国研究大会滋賀県支部長
元 近江八幡市教育委員会 教育委員長
前 近江八幡市議会議員
教育厚生常任委員長

すべての人に居場所と出番のある共生社会を!



チームしが公認
連合滋賀推薦
国民民主党推薦
社会民主党推薦
今江まこと
64歳

私は武村正義元知事、嘉田由紀子前知事、そして三日月大造知事へと引き継がれてきた「草の根自治の滋賀」をさらに発展させ、琵琶湖をはじめとする自然とともに生き、「すべての人に居場所と出番のある共生社会」の実現を目指します。

私がこれからの4年間で取り組みたい主な政策課題

- ① 保育所待機児童の解消、35人以下学級のさらなる推進、児童虐待の防止、いじめ対策、通学路の安全対策、児童保育の充実、周産期医療の充実、私学振興など子育て環境日本一の滋賀をめざします。
- ② 子ども医療費の無料化や給付型奨学金の拡充など子育てや教育の負担を軽減します。
- ③ 医療・介護・福祉・保育などに関わる人材を育成するとともに、処遇の改善を進めます。
- ④ 障がいのある人もない人も尊重され、すべての人に居場所と出番のある共生社会を実現するため、発達障がい児者への支援、特別支援学校の環境改善、盲ろう者への支援制度の拡充などを進めます。
- ⑤ 滋賀県手話言語条例の制定をめざします。
- ⑥ 中小企業の活性化の推進に関する条例を活用しながら、モノづくり産業を中心に中小企業や小規模事業所をきめ細かく支援します。
- ⑦ 環境こだわり米をはじめ滋賀県の農産物のブランド化の推進や農業経営安定のための戸別所得補償制度や種子法の復活をめざします。
- ⑧ 公契約条例の制定により公共サービスに従事する人の働く環境を改善するとともに、「働き方改革」を一層推進します。
- ⑨ 琵琶湖を原発事故から守るために実効性のある多重防護体制の確立や責任ある避難計画について国の責任を明確にするとともに、「原発に依存しない新しいエネルギー社会」を滋賀から実現することをめざします。
- ⑩ ダムだけに頼らない流域治水政策を充実し、これまでの風水害などを教訓にして日野川をはじめとする河川整備を進めます。
- ⑪ 県議会と住民の皆さんの関係強化や県議会の政策形成機能を向上させるため、県民参画委員会などの拡大や議員提案による条例制定を一層進めていきます。

プロフィール
昭和29年6月29日生まれ(満64歳)
昭和42年3月 近江八幡市立金田小学校卒業
昭和45年3月 近江八幡市立南中学校卒業
昭和48年3月 県立彦根東高等学校卒業
昭和53年3月 同志社大学法学部法律学科卒業
昭和53年4月 近江八幡市役所職員に採用
平成11年4月 議会事務局次長
平成15年4月 秘書広報課長
平成19年4月 滋賀県議会議員初当選
平成23年4月 滋賀県議会議員2期目当選
平成27年4月 滋賀県議会議員3期目当選
その他
平成10年4月 船木町山の手自治会長
平成11年4月 岡山小学校PTA会長
私たちが応援します
チームしが代表
嘉田由紀子
連合滋賀推薦
徳迫博
元 近江八幡市長
川端五兵衛
前 衆議院副議長
川端 達夫
元 参議院議員
徳永 久志

チームしがとともに! 『草の根自治の滋賀』を発展させます



日本共産党
井上 さゆり
社民党推薦

消費税10%・9条改憲、ストップ
原発ゼロの声を井上さゆりへ!

コンパクトな滋賀国体で
福祉優先の県政を

★511億円の滋賀国体費用を見直します。
★県制度で子ども医療費無料化を中学校卒業まで実現します。

★保育園・児童保育所の待機児童の解消に市町へ支援します。
★高すぎる国保料(税)を引き下げます。

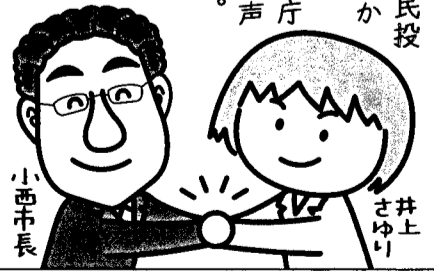
★近江八幡市・竜王町と県政・国政をつなぎます

★コメの戸別所得補償を復活させ、種子法にかわる県条例をつくります。

★日野川などの河川改修を促進します。

私の決意
沖繩では、知事選挙や県民投票など、県民の声が政治を動かしています。
近江八幡市でも、「95億円庁舎建設をやめよ」との市民の声が小西市長を誕生させました。
私はみなさんと力を合わせ、コンパクトな国体で県民の声が生きる県政へ全力をつくします。

みなさんの願いを県議会に届ける井上さゆりに一票をお願いします。



■昭和40年生まれ 54歳 ■30歳で安土町初めての女性町議
■近江八幡市議2期 ■安土町大中在住

県民の共同で 県議会に女性の新風を!

平成31年4月7日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

近江八幡市竜王町選挙区
滋賀県選挙管理委員会

ありむら

くにとし
俊

日本一の滋賀を創る!

議員歴16年の実績。近江八幡市・竜王町のみなさまとともに!

- 医療・福祉・介護の充実、日本一!
- 子育ての応援、日本一!
- 農業、水産業、商工業、地域経済の活性化、日本一!
- 伝統の継承、文化の振興、日本一!
- 県内自治体、滋賀県、国機関との強力タッグ、日本一!
- 暮らし安心、災害に強いインフラ整備、日本一!
- 児童も生徒も先生も、学校の居心地の良さ、日本一!

プロフィール
 昭和39年11月生まれ。たつ年
 滋賀県立八日市高等学校、桜美林大学経済学部卒。
 (株)在原製作所(東京営業本部主任)。
 平成15年～平成23年 近江八幡市議会議員(2期)、市議会副議長。
 自民党滋賀県連青年局長。岡山小学校 PTA 会長。
 平成23年～現在 滋賀県議会議員(2期)、文教・警察常任委員長、
 文化・スポーツ対策特別委員長。
 自民党組織委員長、自民党岡山支部長、法人代表役員。

私たちは全力で「ありむら国俊」を応援しています!

| | |
|--------------|-----------------------|
| 近江八幡市長 小西 理 | 日本商工連盟近江八幡地区 代表 秋村田津夫 |
| 竜王町長 西田秀治 | 滋賀県商工政治連盟 安土支部長 高木敏弘 |
| 滋賀県議会議員 高木健三 | 滋賀県商工政治連盟 竜王支部長 松瀬忠幸 |

選挙期間中の電話作戦について お相手様のご家庭のご都合、ご事情も考え、電話作戦は控えさせていただきます。



ありむら

くにとし
俊

自由民主党公認

「地域の良さを守り、活かす」

むとう貴也プロフィール
 昭和54年5月25日、北海道釧路市生まれ。血液型O型。東京外国語大学卒業、京都大学大学院修了(専門は外交・安保・国際法)。平成21年第46回衆議院議員総選挙で初当選。当選2回。衆議院外務委員会委員、安全保障委員会委員、憲法調査会委員、自民党外交部会副部長、国防部会副部長、組織運動本部団体総局安全保障関係団体委員会副委員長、青年局長などを歴任。近江八幡在住。

むとう貴也選挙事務所
 近江八幡市長福寺町325-4
 TEL:0748-47-8829
 FAX:0748-47-8829

「基本理念」

滋賀県ではまだまだ活かされていない歴史遺産や自然遺産が数多くあります。また活かされていないどころか、少しずつ壊れていってしまっている遺産や自然、地域の行事などもあります。こうしたものを守り、引き継ぎ、活かしていくことが今回の私の基本理念です。そしてもう一つ大切なのは、滋賀県の基幹産業である農業です。これから農業は人口減少や食文化の変化、そして従事者の高齢化などによって衰退しかかっています。農業を守り、活かしていくことは滋賀県にとって、いや日本にとって何よりも大切なことだと考えます。米や牛、野菜、果物、花など地域の人が大切に引き継いできた農業を守り、さらに発展させるよう政治行政がしっかりサポートする政策を推進していきます。

「近江八幡・安土・竜王を発展させる12の基本政策」

| | | | |
|--|---|---|--|
| 1.観光振興 安土城跡や八幡堀、曾野山古墳、琵琶湖・沖島など歴史・自然遺産を活かした地域の活性化 | 2.地域ブランド 近江米・近江牛など地域ブランドを行政的にサポート既存農作物のブランド化推進 | 3.農林漁業・土地改良 将来に渡り安心できる農業・林業・漁業の振興、及び土地改良事業などの基盤整備の推進と施設の維持管理 | 4.渋滞解消 国道8号線、県道2号線、岩倉バイパスの整備など渋滞解消に向けた道路整備の推進 |
| 5.医療 癌、糖尿病、認知症などの最先端研究に対する支援の拡充 | 6.福祉 特別養護老人ホームの増設や障がい者サポート体制の充実を提言 | 7.教育・子育て・スポーツ振興 郷土愛を涵養する教育の推進、子ども医療費の軽減、給食の無料化推進・安全確保など子育て支援の拡充 | 8.減災・防災 日野川・蛇砂川およびそれに付随する支川の河川整備や公共施設の耐震化等、防災減災対策の推進 |
| 9.環境 琵琶湖など自然環境の改善 外来種駆除予算の拡充 | 10.人口減少・過疎対策 宅地開発や空き家対策、離島振興施策などの拡充耕作放棄地を活かした事業提案 | 11.雇用創出 地産地消の促進、企業誘致、工業団地の整備推進、公共事業の地域消化 | 12.商工業 起業時などの融資制度の充実 地域の商工会議所及び商工会との連携 |



むとう

貴也

(39歳)

投票日 4月7日(日)

※ 期日前投票・不在者投票の投票期間は、3月30日(土) (告示日の翌日) から 4月6日(土) (選挙期日の前日) までです。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。